

令和4年茨城県民総合体育大会空手道競技会
兼関東空手道選手権大会県予選会の開催について (5/16訂正版)

1 日 時 令和4年7月3日(日)
受 付 8時30分 審判会議 8時30分
開会式 9時00分 試合開始 9時15分

2 会 場 堀原運動公園 武道館 大道場

3 実施種目

(1) 成年男子の部

①団体組手(1チーム3名編成の市町村対抗)

②個人組手

1) 有段Aの部

各階級上位2名を関東大会出場選手とする。

(ア) - 60kg級 (イ) - 67kg級 (ウ) - 75kg級

(エ) - 84kg級 (オ) + 84kg級

2) 有段Bの部

3) 有級の部

③団体形(少年を含む4名をもって編成し、正選手は3名)

上位1チームを関東大会出場チームとする。

④個人形

1) 有段Aの部

上位2名を関東大会出場選手とし、上位1名が関東ブロック大会出場選手とする。

2) 有段Bの部

3) 有級の部

(2) 成年女子の部

①個人組手

各階級上位2名を関東大会出場選手とする。

(ア) - 50kg級 (イ) - 55kg級 (ウ) - 61kg級

(エ) - 68kg級 (オ) + 68kg級

②団体形(少年を含む4名をもって編成し、正選手は3名)

上位1チームを関東大会出場チームとする。

③個人形

1) 有段の部

上位2名を関東大会出場選手とし、上位1名が関東ブロック大会出場選手とする。

2) 有級の部

(3) 少年の部

①男子

(ア) 個人組手

上位2名を関東大会出場選手とし、関東大会で上位1名が国体出場選手とする。関東大会で同等の成績の場合は、本大会上位の者が国体出場選手とする。

(イ) 個人形

上位2名は関東大会出場選手とし、上位1名が関東ブロック大会出場選手とする。

②女子

(ア) 個人組手

上位2名を関東大会出場選手とし、関東大会で上位1名が国体出場選手とする。関東大会で同等の成績の場合は、本大会上位の者が国体出場選手とする。

(イ) 個人形

上位2名を関東大会出場選手とし、上位1名が関東ブロック大会出場選手とする。

*平成26年度より県大会の出場選手枠は設定していません。

(4) 計量について

茨城県空手道連盟指導委員会委員の指示のもと厳正に行う。

4 出場資格・出場制限

- (1) 成年男子の部・成年女子の部の出場者は、平成16年(2004年)4月1日以前に生まれた者とする。但し、団体形は15歳以上とする。(中学生は除く)
- (2) 少年の部の出場者は平成16年(2004年)4月2日から平成19年(2007年)4月1日までに生まれた者とする。(中学生は除く)
- (3) 男子団体組手は各市町村3チームまで出場可とする。

5 競技規定

(1) 組手

- ①公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定により行う。
- ②トーナメント方式で行う。
- ③安全具は公益財団法人全日本空手道連盟公認のものを着用する。
 - ・メンホー(V以上)・拳サポーター・ボディプロテクター※成年男子、少年男子はセイフティカップを着用する。
 - ・インステップガード・シンガード(一方の競技者が赤、他方が青)※少年は高体連認定品も可とする
- ④試合時間および勝敗判定ポイントは下記の通りとする。

・成年男子・女子	2分間	8ポイント差
・少年男子・女子	2分間	8ポイント差
・成年男子・女子決勝戦のみ	3分間	8ポイント差

(2) 形

- ①公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定により行う。

【少年個人形／成年個人形有段 A】

②旗判定トーナメント方式と得点方式で行う。

(ア) 予選ラウンド

- ・ベスト16以下（ベスト8決定まで）は旗判定トーナメント方式とし、2名同時に行う。全空連第1指定形の中から選択することとし、同じ形を繰り返して演武することができる。

(イ) 準決勝ラウンド

- ・点数方式とし、一名ずつ演武する。
- ・技術面と競技面を含めた一回の得点で評価する。
- ・ベスト8の選手をAグループとBグループそれぞれ4名に分ける。
- ・Aグループを赤帯、Bグループを青帯とし、以降決勝ラウンドまで帯の色は変わらない。
- ・演武順は抽選とする。
- ・第2指定形から選択し演武する。
- ・同点の場合は採用された最低点を比較し、次に最高点を比較し順位を決定する。それでも同点の場合は再演武とする。
- ・再演武では、予選ラウンドで使用した形は演武できない、ただし準決勝ラウンドで使用した形は繰り返し演武することができる。

(ウ) メダルマッチ

- ・点数方式とし、一名ずつ演武する。
- ・技術面と競技面を含めた一回の得点で評価する。
- ・予選ラウンド、準決勝ラウンドで使用していない形を演武する。（得意形含む）
- ・同点の場合は採用された最低点を比較し、次に最高点を比較し順位を決定する。
- ・それでも同点の場合は再演武とする。
- ・再演武では、予選ラウンドで使用した形は演武できない、ただし準決勝ラウンド、決勝ラウンド及び準決勝ラウンドの再演武で使用した形は演武することができる。

(3位決定戦)

- ・Aグループの2位とBグループの3位、Aグループの3位とBグループの2位が対戦し勝者が3位となる。

(決勝戦)

- ・Aグループ、Bグループ1位同士で対戦し、勝者が全体の1位、敗者が2位となる。

【成年有段 B／有級】

③旗判定トーナメント方式とする。

- ・形選択については下表のとおりとする。

【成年団体形】

④旗判定トーナメント方式とする。

- ・形選択については下表のとおりとする。
- ・分解は行わない

⑤試合形は下記の通りとする。

		予選ラウンド (ベスト16以下)	準決勝ラウンド (ベスト8以上)	決勝ラウンド (決勝戦・3位決定戦)
少年個人形		第1指定形	第2指定形	得意形
成年 個人 形	有段A	〃	〃	〃
	有段B 有級	基本形I～IV 第1第2指定形 (繰返し可)	予選ラウンドで使用していない 第1第2指定形(繰返し可)	
成年団体形			第1指定形	第2指定形
			(準決勝戦まで 繰返し可)	決勝戦(3位決定戦は 行わない)

6 表彰

(1) 団体戦

- 組手の部 市町村対抗(男子)は第3位まで公益財団法人茨城県スポーツ協会から賞状を授与。
- 形の部 男・女とも、第3位まで公益財団法人茨城県スポーツ協会から賞状を授与。

(2) 個人戦

- 組手の部・形の部とも、各階級第3位まで公益財団法人茨城県スポーツ協会から賞状を授与。

8 申込み先及び期日

- お申し込みは、各団体長の責任において、所定の様式により 6月1日(水)から9日(木)までの期間にまとめて申し込むものとする。

※申し込み期間をお守りください。

(2) 申込先

1) 成年の部

〒319-2414 常陸大宮市吉丸976-6
茨城県空手道連盟 大会委員会委員 上久保成人 宛
Eメール sitokai_ogawa@yahoo.co.jp

2) 少年の部

〒311-1517 鉾田市鉾田1090-2
茨城県立鉾田第一高等学校
茨城県空手道連盟 理事 小畑 繁 宛
Eメール kobatake.sigeru@post.ibk.ed.jp

- 締切日 令和4年6月 9日(木) 必着。(申込締切後の受付はしない。)

(4) 抽選会 令和4年6月16日(木): 高体連の先生方にお任せします。

9 傷害処置

出場選手が競技中に負傷した場合、主催者において応急処置を行うが、その後の責任は負わない。万一に備えて、健康保険証を持参すること。また、各団体においても傷害保険等に加入しておくこと。

10 その他

- (1) 選手・審判員は(公財)全空連・茨空連会員登録済みであること。(当日の登録)
- (2) 申込書の裏側に茨空連・全空連の会員登録番号を記載すること。
- (3) 原則として、選手は居住地又は勤務地等の市町村から出場すること。
- (4) 各種目、各階級上位4名は来年度強化選手内定とする。

本年度より、関東大会組手競技が5階級制となり、本大会は関東大会の予選となります。試合当日は、5階級の体重に合わせて参加ください。計量します。

体重の区分が違う為、後日、国体男子3階級3名、女子組手代表選手1名の選考試合を行います。

日程は決まり次第、ご連絡いたします。

県民総体(本大会)※全実連第2回東日本地区大会が本大会と同日開催のため本年度組手強化指定選手のエントリー階級で、後日、再度選考試合を行う。

日程は決まり次第、各選手にご連絡いたします。

本大会に参加できない指定選手は、参加できない理由を明記の上、申し込み締め切り期日までに提出して下さい。